

フォトエッセイ

「おひな様」水上パレード



柳川の「おひな様」水上パレードを見にいった。川下りの経路は見物人で一杯だった。お内裏様、三人官女、五人囃子等々に身を飾った人々が船に乗り込んでいた。



女の子が生まれ健やかに育つことを願って、各家庭で雛祭りが行われているが、柳川では川下りが観光のメインである。よって、川下りを活用し「おひな様」水上パレードで柳川をアピールしている。各家庭にて行うお雛様の前に飾る「さげもん」がある。今、柳川では「さげもん」巡りがあっている。これもまた一刺し一刺し子どもの成長を願って作られている。子どもを思う親心、また孫の成長を楽しみにしている祖父母の思いが感じられた一日だった。

八媛会 北島 東司郎

手作り樹木プレートを設置！

本校敷地にはたくさんの樹木が植えられ自然豊かな環境となっています。農業クラブでは樹木の説明プレートを作るために樹木の調査、データの作成、材料の準備、塗装など役員協力して行ない、2月末、校門付近に12枚の手づくり樹木プレートを設置しました。プレートは樹木の原産地、花の咲く時期や特徴、写真などを載せた本格的なものです。今後すべての種類の樹木に設置していく計画です。

八女農みらい館4月の開館は3日・17日・20日・24日・27日の10時30分～です。皆様のお越しをお待ちしています。



八女農業高校

春の訪れ……道の駅たちばなには春の恵みがいっぱい

立花の特産「竹の子」が続々と顔を出してくれます♪
お店で購入した、竹の子を無料で大釜でゆがくサービスも開催中です。

お家では、湯がくことのできない大きな竹の子を大きな釜でゆがくので、ゆがきたてを家庭ですぐ食べられます。農家の方々も、いのししに負けないよう頑張っている。

その他、「わらび」「なばな」「フキ」「タラの芽」など春の野菜も続々と入荷しています。ぜひ、たちばなの春を感じに遊びに来てください♪



道の駅 たちばな

八女市立花町下辺春315-1
TEL 0943-37-1711

ベターホームの楽しいcooking

春キャベツと桜の混ぜずし

【料理本】
お弁当がすぐできる
便利なおかずより
¥1260(税込)

ベターホームが
料理教室で
50年教える、
しっかり作りたい
定番料理100品

こちらが
好評
発売中

ベターホームが料理
教室で教える、
しっかり作りたい定
番料理100品
¥1890(税込)

春キャベツと桜の混ぜずし

作ってみたい料理のレシピを大募集！

下記住所へお寄せ下さい。

〒810-0001中央区天神2-13-17 ベターホーム宛

材 料 (4人分)	
春キャベツ(普通のキャベツでも良い)...	150g
塩	小さじ2/3
桜の花(塩漬け)	15g
ちりめんじゃこ	10g
酢	大さじ3
砂糖	大さじ1.1/2
塩	小さじ1/3
いりごま(白)	大さじ1
温かいごはん	450g

作 り 方

- ① キャベツは1cm角に切り、塩をふって軽くもむ。約10分おき、水気をしぼる。桜の花は塩を洗い流し、水に5分つけて塩をぬく。飾り用に少量とりおき、残りは細かくきざむ。じゃこは熱湯をまわしかけ、水気をきる。
- ② Aを合わせて①を加え、10分漬ける。
- ③ ごはんにごまと②を汁ごと混ぜる。好みの型でぬき、桜の花を飾る。

● ベターホームの本のお申込みは、電話、FAX、インターネットで受付中。
☎092-714-2411 FAX092-711-7830 URL <http://www.betterhome.jp>

時 4月3日～5月27日
会場 九州国立博物館



平山郁夫
(1930～2009年)

時 4月14日～5月27日
会場 福岡アジア美術館
西日本新聞・九州朝日放送



「ドラえもん」は漫画

を中心に構成しました。代表的な「タケコプター」や「ガリバートンネル」「透明マント」など、現代の研究の最前線まで実現されているのか実際に体験してもらいます。

読者プレゼント

麻生砲兵軍曹征露記
横浜 黒木 久夫
三年にわたって放映された「坂の上の雲」も終わった。故郷八女西短附属高校OBの藤本隆宏(広瀬武夫役)氏も出演し多くの人の関心を呼んだ。この、日本の命運をかけた日露戦争に黒木町出身の麻生内蔵太が、砲兵軍曹として明治三十七年二月六日、三十余名の壮丁とともに黒木町長など町民多数の見送りをうけ出征、明治三十九年二月十七日凱旋するまでの二年間、従軍している。彼は、明治三十七年八月三日佐

世保港を出港、八月七日金州近くに上陸した。その後、奥保鞏大将の第二軍に属し、遼陽、沙河、奉天等の大会戦に参加し第一線で戦った。特に、八月末からはじまった遼陽の会戦ではその凄惨な戦況が克明に記されている。十数里にわたる前線で周囲に砲弾が炸裂し、死傷者が続出した中で踏みとどまった日本軍の様子が特に鮮明だ。秋山好古騎兵少将についての記述もある。この様子は彼が書き残した「戦塵」百七十頁に詳しい。テレビでも放映されたが、酷寒の地での熾烈な戦闘の様

子はその日誌に余すところなく描かれている。当時の従軍した軍人達の苦勞のほどを偲ぶことが出来る、まさに第一級の資料ではないだろうか。
過雁鳴く 月影寒き露
営かな 沙河会戦にて
この麻生内蔵太とは、昭和二十三年、私が、上妻中学校で教えていた恩師麻生陳幸先生の父君である。麻生先生は、その後黒木中学校などに奉職された。先生はノモンハン事変に従軍し、大敗北の様子を授業中お聞きすることが出来た。六十年以上前の話である。(八女市祈祷院出身)

Facebookでコミュニティを楽しもう

皆様はじめまして。今回から「コミュニティを楽しもう」というテーマで、インターネット上のサービス「Facebook」の紹介をさせていただく松尾と申します。

Facebookは、現在最も注目されている世界最大のSNS(ソーシャルネットワークサービス)です。現在世界中で8億人以上の人々が利用しており、日本人の利用も近年爆発的に増加しています。

何をしてくれるサービスなのか(と一言で述べるのはとても難しいのですが)簡単に言い切ってしまうと……「人と人をつなげる」ことが一番の目標であり、効用だと言えるでしょう。

出会い系みたい? あはは、その通りです。元はアメリカで、学生同士の出会い系というか、交流のためのサービスのつもりで設計されたと言われています。それがなぜこんな巨大なサービスに成長し、世界中の人々に愛されているのかを次回以降お伝えしていきます。

僕がこの文章を書いているのも、Facebookを通じて読んでいるあなたとのコミュニティを作りたいから。

一人ひとりのコミュニティが大きくなっていけば、地域の連携ももっと強くなるはず。皆さんぜひFacebookを利用してコミュニティづくりを楽しんでみませんか? <https://www.facebook.com/>